

## 接続語 レベル4

日 前

月 名

1 次の文章の空欄(1)～(5)にあてはまる言葉をそれぞれ次のア～オから選び、記号で書き入れましょう。(同じ記号は一度しか使えません)

人間はそれぞれ違った物の考え方や感性を持っています。言い換えれば、ひとりひとりに個性があります。その違いをしっかりと見ることが大事です。(1) **ウ**、人は他人を先入観で判断してしまいがちです。(2) **エ**「あいつは悪いやつらしい」などといううわさを聞いて、それを鵜呑みにして、その人の本当の個性を見ようもしない。そのようなことになりがちなのです。(3) **ア**、世の中の情報に、目や耳を閉ざして生きることが難しいことです。つついといううわさに影響されてしまう気持ちもわかります。でも、一番大事なことは、自分の目で見て、自分の頭で考えることです。自分の考え方や感性を信じられない人が、(4) **イ**相手の個性や感性をしっかりと見ることができるといいでしょう。(5) **オ**、自分の個性を信じるのが、相手の個性を知ることへの第一歩なのです。

ア なるほど    イ どうして    ウ でも    エ たとえば    オ 要するに

- (1) **ウ** (逆の内容)    (2) **エ** (例をあげる)    (3) **ア** (よくある意見をいったん認める)  
 (4) **イ** (疑問を投げかける)    (5) **オ** (本文全体のまとめ)

2 次の文章の空欄(6)～(10)にあてはまる言葉をそれぞれ次の力～コから選び、記号で書き入れましょう。(同じ記号は一度しか使えません)

人は独りで生きるわけではありません。(6) **カ**、それは独りになったら生きられないというわけではありません。仮に、ある人が無人島に流れついたとしても、即座に死んでしまうわけではありません。(7) **ケ**、独りで生きるわけではないというのはどういう意味かといえば、人は他者との関係性の中で自分を作るといったことなのです。(8) **キ**、他人があつての自分ということです。あなたはこれまで周囲の人に育てられる中で、自分らしさを形成して来ました。(9) **コ**、今現在、あなたの個性を認めてくれるのも、周囲の人たちです。あなたの人生は、あなただけのものではありません。同じように、あなたの命もあなただけのものではないのです。だから、自分を愛するようにして、周囲の人



たちを愛してください。

(10)

ク

、そこにいるのはあなた自身の分身なのですから。

カ しかし    キ すなわち    ク なぜなら    ケ それでは    コ また

(6) カ (よくある誤解ごかいの否定ひてい)    (7) ケ (次の展開てんかいへ)    (8) キ (言い換える)

(9) コ (同じような内容を並べならる)

(10) ク (理由の説明)